

平成27年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月3日

上場取引所 東

上場会社名 トシン・グループ株式会社

コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 光男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長

(氏名) 丸山 勝美

TEL 03-3356-0371

四半期報告書提出予定日 平成26年10月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第1四半期の連結業績(平成26年5月21日～平成26年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第1四半期	11,005	0.7	481	△26.0	656	△19.8	383	△12.0
26年5月期第1四半期	10,923	4.0	650	11.3	817	8.9	435	5.2

(注) 包括利益 27年5月期第1四半期 416百万円 (△1.4%) 26年5月期第1四半期 422百万円 (△3.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第1四半期	42.68	—
26年5月期第1四半期	46.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年5月期第1四半期	38,961	31,545	81.0	3,520.13
26年5月期	38,352	31,433	81.9	3,496.88

(参考) 自己資本 27年5月期第1四半期 31,545百万円 26年5月期 31,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	26.00	—	26.00	52.00
27年5月期	—	—	—	—	—
27年5月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年5月21日～平成27年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	1.1	2,690	0.7	3,590	1.2	2,100	1.1	233.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

・詳細は、添付資料のP3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期1Q	11,405,400 株	26年5月期	11,405,400 株
27年5月期1Q	2,443,925 株	26年5月期	2,416,425 株
27年5月期1Q	8,976,054 株	26年5月期1Q	9,461,343 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を主体に景気の緩やかな回復が見られましたが、消費税増税に伴う一時的な消費の減退、円安の進行による原材料価格の上昇、海外における紛争の激化などの懸念材料もあり、引続き不透明な状況で推移いたしました。

電設資材卸売業界におきましては、新築住宅着工戸数の低迷が続き、天候不順によりエアコン商戦の盛り上がりが見えぬなど、消費税増税による反動減の回復時期が見えず、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、新規得意先の獲得、既存得意先訪問件数のアップ、他社にはないサービスである「安心シリーズ」の充実など、積極的な営業活動を展開し、実売り得意先の増加に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、110億5百万円（前年同期比0.7%増）となりました。損益面につきましては、人件費、昨年移転した新本社ビルなどの賃料、減価償却など経費負担が増加したことにより、営業利益は4億8千1百万円（前年同期比26.0%減）、経常利益は6億5千6百万円（前年同期比19.8%減）、四半期純利益は3億8千3百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、253億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千4百万円増加しました。これは主に現金及び預金の3億3千3百万円減少、受取手形及び売掛金の6億3千6百万円増加、商品の2億7千1百万円増加等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、136億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、57億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6千9百万円増加しました。これは主に買掛金の5億9千3百万円増加、短期借入金の3億6千万円増加、未払法人税等の3億5千8百万円減少、賞与引当金の1億2千3百万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、16億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、315億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千2百万円増加しました。これは主に利益剰余金の1億4千9百万円の増加、自己株式の取得による7千万円減少等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が6億5千5百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで2億3千3百万円使用、投資活動によるキャッシュ・フローで1億5千5百万円使用、財務活動によるキャッシュ・フローで5千5百万円獲得したことにより、前連結会計年度末に比べて3億3千4百万円減少し、165億5千9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、2億3千3百万円（前年同期は6千万円使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6億5千5百万円、仕入債務の増加額5億9千3百万円等の増加の一方、売上債権の増加額6億3千5百万円、たな卸資産の増加額2億7千1百万円、法人税等の支払額6億3千万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億5千5百万円（前年同期は9千5百万円使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出8千9百万円、無形固定資産の取得による支出6千6百万円等の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、5千5百万円（前年同期は13億4千1百万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額3億6千万円の増加の一方、配当金の支払額2億3千3百万円、自己株式の取得による支出7千万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年7月4日の「平成26年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

これに伴う当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益ならびに税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,895,418	16,561,640
受取手形及び売掛金	6,792,791	7,428,953
商品	748,547	1,019,769
繰延税金資産	156,106	156,106
その他	159,167	170,933
貸倒引当金	△9,133	△10,136
流動資産合計	24,742,898	25,327,266
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,067,605	8,067,605
建設仮勘定	46,122	58,122
その他(純額)	2,312,783	2,237,601
有形固定資産合計	10,426,510	10,363,328
無形固定資産	525,795	556,186
投資その他の資産	2,657,499	2,714,802
固定資産合計	13,609,804	13,634,317
資産合計	38,352,703	38,961,584
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,829,802	3,423,032
短期借入金	840,000	1,200,000
未払法人税等	633,098	274,937
賞与引当金	243,000	119,900
その他	712,672	709,741
流動負債合計	5,258,573	5,727,611
固定負債		
役員退職慰労引当金	769,178	781,302
退職給付に係る負債	822,019	837,351
資産除去債務	6,786	6,806
その他	62,774	62,928
固定負債合計	1,660,758	1,688,388
負債合計	6,919,331	7,415,999

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	34,132,447	34,281,800
自己株式	△5,182,649	△5,253,309
株主資本合計	31,329,428	31,408,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,110	108,660
退職給付に係る調整累計額	26,831	28,800
その他の包括利益累計額合計	103,942	137,460
純資産合計	31,433,371	31,545,584
負債純資産合計	38,352,703	38,961,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月21日 至平成25年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年8月20日)
売上高	10,923,841	11,005,755
売上原価	8,672,494	8,736,670
売上総利益	2,251,346	2,269,085
販売費及び一般管理費	1,601,130	1,787,645
営業利益	650,216	481,439
営業外収益		
受取利息	6,218	6,562
受取配当金	5,639	6,340
受取会費	145,561	145,443
その他	11,558	16,959
営業外収益合計	168,978	175,305
営業外費用		
支払利息	832	376
その他	552	216
営業外費用合計	1,384	592
経常利益	817,810	656,152
特別利益		
固定資産売却益	107	222
特別利益合計	107	222
特別損失		
固定資産売却損	428	90
固定資産除却損	38	610
特別損失合計	466	701
税金等調整前四半期純利益	817,451	655,673
法人税等	382,392	272,606
少数株主損益調整前四半期純利益	435,059	383,067
少数株主損失(△)	△427	—
四半期純利益	435,486	383,067

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	435,059	383,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,479	31,550
退職給付に係る調整額	—	1,968
その他の包括利益合計	△12,479	33,518
四半期包括利益	422,579	416,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	423,006	416,585
少数株主に係る四半期包括利益	△427	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月21日 至平成25年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	817,451	655,673
減価償却費	62,361	151,073
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10	572
賞与引当金の増減額(△は減少)	△95,460	△123,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,573	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	18,474
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,158	12,124
受取利息及び受取配当金	△11,858	△12,902
支払利息	832	376
固定資産売却損益(△は益)	320	△132
売上債権の増減額(△は増加)	△410,500	△635,731
たな卸資産の増減額(△は増加)	△152,399	△271,221
仕入債務の増減額(△は減少)	487,833	593,229
その他	1,712	△4,376
小計	723,014	384,059
利息及び配当金の受取額	11,930	13,021
利息の支払額	△832	△376
法人税等の支払額	△794,345	△630,703
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60,232	△233,998
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71,052	△89,146
有形固定資産の売却による収入	463	358
無形固定資産の取得による支出	△825	△66,311
その他	△24,223	△652
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,637	△155,751
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△290,000	360,000
長期借入金の返済による支出	△351	—
自己株式の取得による支出	△797,001	△70,875
配当金の支払額	△254,367	△233,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,341,720	55,372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,497,591	△334,377
現金及び現金同等物の期首残高	18,249,642	16,894,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,752,051	16,559,640

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。